

わくわく  
サイエンス

かんきょう  
環境家計簿

【6年 人の生活と自然環境】

準備 電力会社の検針票<sup>けんしん</sup>、ガス会社の検針票、ガソリンや灯油を給油したときのレシート

調べ方

- 1 家での1か月のエネルギーの使用量について、電力会社やガス会社の検針票から、電気とガスの使用量<sup>ア</sup>～<sup>ウ</sup>を調べる。また、給油したときのレシートから、ガソリンと灯油の使用量<sup>エ</sup>～<sup>オ</sup>を調べる。

電気の使用量<sup>ア</sup>

ガソリンや灯油の使用量については、給油をした際のレシートを家の人にとっておいてもらい、それぞれの1か月間の給油量の合計を使用量とする。

電力会社の検針票

- 2 使用量<sup>ア</sup>～<sup>オ</sup>と係数<sup>カ</sup>～<sup>ク</sup>をもとに、発生する二酸化炭素の量<sup>サ</sup>～<sup>ソ</sup>を求める。
- 3 二酸化炭素の量<sup>サ</sup>～<sup>ソ</sup>を全て合計して、家で発生する1か月間の二酸化炭素の量<sup>タ</sup>を求める。

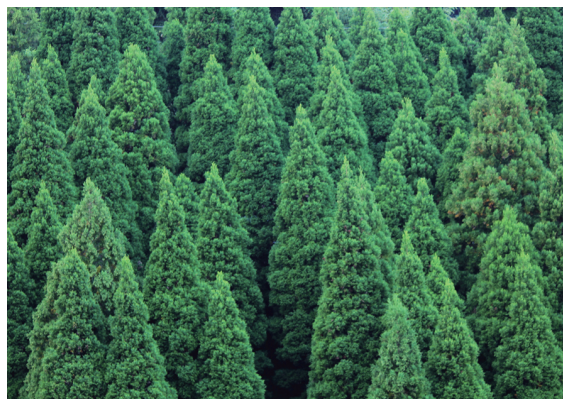
種類	使用量	係数	発生する二酸化炭素の量
電気	<sup>ア</sup> kWh	<sup>カ</sup> 0.58kg/kWh	<sup>ア</sup> × <sup>カ</sup> = <sup>サ</sup> kg
都市ガス	<sup>イ</sup> m <sup>3</sup>	<sup>キ</sup> 2.2kg/m <sup>3</sup>	<sup>イ</sup> × <sup>キ</sup> = <sup>シ</sup> kg
LPガス	<sup>ウ</sup> m <sup>3</sup>	<sup>ク</sup> 6.0kg/m <sup>3</sup>	<sup>ウ</sup> × <sup>ク</sup> = <sup>ス</sup> kg
ガソリン	<sup>エ</sup> L	<sup>ケ</sup> 2.3kg/L	<sup>エ</sup> × <sup>ケ</sup> = <sup>セ</sup> kg
灯油	<sup>オ</sup> L	<sup>コ</sup> 2.5kg/L	<sup>オ</sup> × <sup>コ</sup> = <sup>ソ</sup> kg
合計			<sup>サ</sup> + <sup>シ</sup> + <sup>ス</sup> + <sup>セ</sup> + <sup>ソ</sup> = <sup>タ</sup> kg

係数は、環境省と日本LPガス協会の公表値による。

二酸化炭素の吸収と森林

光が当たっている植物は、二酸化炭素を取り入れて、酸素を出します。例えば、森林のスギ1本が1か月間で吸収する二酸化炭素の量は、およそ1.17kgといわれています。みなさんの家でエネルギーを使用して発生した二酸化炭素の量<sup>タ</sup>と同じ量の二酸化炭素を吸収するのに必要なスギの本数<sup>チ</sup>を計算してみましょう。

<sup>タ</sup> \_\_\_\_\_ kg ÷ 1.17kg/本 = <sup>チ</sup> \_\_\_\_\_ 本



写真提供 ソザイング